

これを年間通じてみますと二四ヶ月に一回づつの追加更生予算
が行われているわけですが、少くも予算編成の大綱をここに作
り上げる時には、少くも基本的なものであるだけに、追加更生予算が二ヶ月に一回づつ行われるというような
小間切りの予算の編成では、大きな事業対象あるいは
諸施策を行うことが困難だと私はかように感づけるわけでござ
います。従いまして瀬古町長になりましたから本年度が
初めての予算編成であるのでこういう点は充分考へ
合わせ^まして、どうかかような五回の追加更生予算とい
う二ヶ月に一回という小間切りの追加更生予算という
ようなことは出来る限りさけて年間を通じての基本的な
ものについては充分取り入れて小間切りの予算編成を加
えないでほしいと、そしてやる時には堂々とやって当初予算
の大綱が完全に完成するようにやっていただくたいと私は要望

いたします。

一町長(瀬古清蔵)

山下議員さんの御質問にお答へ致します。

御要望はその通りでございます。私共と致しましては出来る限り

そういう事で予算組をいたしましたのです。しかしながら再度繰返す

ようですが、結局都や国の補助金が決定しないものは予算に入れられ

ないわけであり、各事務当局から提案されました事業面から

感念いたしますと、どうしても一億五、六千万円組まなければ先程

申し上げてきた各事務当局から出てくる要望の仕事が出来ない

のです。これを大幅に鉅を加えると言ふことは申すまでもなく

歳入の面はそこまで伸びてこないのです。従いまして小間切れで

は申訳ないのですが一生懸命努力をしようとの借りるものが

はつきりきまつてゐるでないと、議会へ御相談申し上げまして御決定

いただくと言ふことはいかないのであります。

そうした面を御諒承の上、特に今の御指摘に対して御諒承

をいふべきこと

二十八番(大久保二郎) 又今の六番議員から質問の小間切れという点に対しては私と同感するものであります。町長の考え方そのうし大體金な財政にまつていふと言う考えには賛意を表するのですが、出来る限り、六番議員の申された様な方針を基礎に予算案の工程を願いたいと思います。それから先程の町長の答弁に対しては諒といたしますが本年度年頭の挨拶にも冒頭に教育優先を町長はさけられてゐる。しかるに本年度、三十八年度予算をみるならば教育優先を意味するところのものが十二分に加味されておらず、二二二関係について今度追加更正を行う場合に於て留意をお願いしたい。えちろん町の重要となる事業といふしましては教育、道路、あるいは排水というものが大きな柱になつてくると考えるのであります。町の情勢と、住民の問題を充分考えた上の、予算計上を今後の追加更正に対して考えていたべきだと、強く要望いた

します。

三十一番(田村祐二) 先刻十八番議員からのし尿処理の問題については所り切れとんぼでまた質問者の方が諒解しないうちに次の問題になつてしまつたのでこの点につきまして関連の質問に対する意見と致しまして、二点ばかり質問致します。

まずし尿処理の先程来の問題でございますが、これはなか／＼重要な問題がふくんでゐる。やに考えますが一つ特に町長でなく町長、助役の一連の理事者に特に要望したい。

これは今回の当初予算の審議に入る前に御前中の議会におきまして前回都立高校の用地の問題につきまして、理事者の意見がく違つてゐる問題の一端を致しまして、大部、議場が混乱いたしました結論的には議会運営委員会あるいは正副議長、委員長、会議等により調整を致したのであります。これら問題と若干、にてあるような問題がし尿処理場の問題に対する回答

にあるように思うのであります。助役の方は現在のし尿処理場の運用の状態が二社のうち一社しか使っておらんということに言及をいたされておるし、又町長の方については現在のし尿処理場の施設、不備から致しますところの問題を取り上げて居りますし、完全に意見のくいつちがかなされて居ります。議会が大変おとなしい議会でありますから、この点につきましては更に深慮をいたして居りませんけれども、この様な現実そのまゝの運用というものを皆様方の立場で表現いたす場合に於ては、これは午前中の高校誘致の問題の政治的な配慮だとかあるいは政治的な原理だとか言うようなことは然々関係がありませんので、そういう点については今後共理事者の意見を調整いたしてお答えをいたしたいと思います。このように考へる次第です。

更にその問題については、十八番議員から九号生委員から

もお話がございまして、先刻未し尿処理場費の値上げの問題と関連いたして居りますので、これらについては重要な問題であるので特に御留意をお願いした。又町長の性格からして、かような問題について助役が理事者の立場で発言いたしたその後、たとえ自分が、それに関係なくとも御兄弟がされてゐる事業でありますので求めて発言されるということは町長が政治的な配慮をうまみをたつてされてゐる人として誠に妙を得てないような考へ方がございますので、今後の議事処理に御留意をいたすべきだと、意見として申し上げておきます。次に本年の当初予算のうちに二つばかり甚だ小さいよう将来大きく予算措置、又は財源の問題に關係が出て、まゐる問題を御質問を致します。一、是は今日の段階におきまして校有地を求めることは権利金の値上りから至難になつてまいゆたと、いうことについては

これは学校の校有地、今回の都立高校の問題等に現実に出
ました権利金から考えるのですが、町長の施政方針の中であまり
くわしくはふれてないようでありましたが、今後福生町の基本
的な町造りをするために特に道路整備に重点をおくと言
う中に予算書を拝見致しますと大体舗装道路に予算が
しぼられておるので道路を新設いたす場合の今後、獲得
の金という問題は今までの様な福生町の考えでは根本的に
推進が出来ないと思うよう考えるのでこれらについては
担当委員会に於ておつねに機会をとらえて、審議をされ
てゐると思ひますが、三十三年度のこのような新設道路の
計画のうちには、どの程度の考え方をえつて単価を決定
してあるか、これが一失であります。

尚町長から二三聞いただけですが、最近の具体的な問題は
聞いておりませんが、矢刻、読賣新聞が、東京新聞かに



読賣新聞

榊山を中心と致しました、永田橋並に上水道、新橋の完成を期に
福生大公園を建設する様なことが記事にのつて居りました。

この報道を真実と致しまして、私が受けとりました所長同で
すが、その様な事の計画がもしなされてゐるのなら、本年度あた
りから予算面にそれ等の向きの配慮はあつてしかるべきと考
へます。が公園については管理維持と言うような昨年と同じよ
うな予算措置しかでて居りませんが、これは町長が一大決心
されてゐる新しい事業計画か、あるいは新聞が特にニュース
バリニ一のために取りあげたのか、これは特に重要なこと、
思ひますので、この二点を御質問致します。

一町長瀬吉青蔵 にお答へ致します。

学校を増築するに先保育園を作りたいと申して、もうその
用地がなくなつてしまふと言うような事を考へられるので、
そのような事を考慮致しまして、出来るだけの処置をとつて



買収出来る土地は買収しておきたいと考えて居ります。

同時に又新設道路を建設いたします時、その要地の買上の件であります。御承知の通り最近までは坪二百五十円で地主さんから頂戴していた現状でありまして、わずかに改正されまして五百円になつた訳です。現段階としてはおそろしく、いかに道路であらうと申す仲々用地を提供していただく面に地主さんの立場として、御無理を申し上げる訳ですが、しかうばこれかういふうにと言う線は、いづれ所管委員会に御相談申し上げます。けれど現段階としては、そう言う面が出ておらないのであります。

こうういふ面にも今後よく研究して、時代とその推移をよくみきわめまして善処していきたいと考えておる次第でございます。

尚、一つは観光事業の御質問であります。私の気持ちに於て

東京都西多摩郡福生町役場

は、勿論、さういふ事を考えて居ります。

是非なんとか実現したいと考えておる訳ですが、しかしながら公の席で申上げるまでの準備も、又これに対処するだけの心構えも出来ておりませんので、議会では申上げておらん訳でございます。

少くともこれからの町を、理想的な町造りという面から考え合わせまして是非公園も観光地帯をほしいと言うこと、かうなるとか積極的

に打ち出したいと考えておる訳であります。又、榊山公園と言う面ですが、今の私の考へ方と致しましては子供のキャンプ場を造りたいと考えております。さういう面にも出来るだけ働きかけておるのですが、これに對しましての補助金とか又起債を得るとかの段階を二應御参考までに申し上げます。結局、今までの様なあり方では補助金もいなければ、起債も、えう之なないので、はつきりと町の事業体として打ち出しましてそれに対しま

ての事業計画、予算というものを提出しまして都、国の方へも
諒解を求めて事業に対しましての補助金をもらう、これ
に對しての起債をもうつてやることです、なんとか一日も
早く実現したいという気持は、前に混血児の収容所
がありました、あの場所を今、財団法人の所有になつて
おりますが、なんとか町の方に譲つてもらうて、そしてあの
建築物を中心としての、町民プールを是非造り、都を通じまして
文部省の体育課の方まで多少の運動は展開しております
補助金が決まりますれば、是非町民プールを造りたいと考
えて居ります。

又今申し上げました柳山のキャンプ場でございますが、この面だ
けは、是非実現したいと考えて居ります、同時に町民プー
ルですが、出来ることなう大人の泳ぐ大きなものと子供が
安心して泳ぐことが出来るもの、あの建築物を中心に一ぺんに

は勿論出来ないのでしようけれど二つ造りたい、そしてあの周
辺をきれいにしたいと、考えて居ります
以上申し上げまして御諒解願います。

一三番(田村祐二) 質問致しまして二英に對しては、説明で諒解いたしま
したが、もう一英だけ特にこれだけは関係課長、助役にも聞い
ていた、きいた問題であります。

福生町の昨年から本年にかけまして、又新しい年度に当りまして
一番重要な課題でありまして今日までそういう立場に、財源
的な措置については疑わなかつたというような問題が、市街地
開発の具体化の問題でありますが、たまたま、本予算を拝見
致しますと、つい一月前ほどに大体、内定と思われて居りま
する、東京都におきます市街地開発公団の百万円の投融
費だけで、予算措置がなされておるようであります。

本問題については昨年かう市街地開発公団の問題が討議され

て運用等について関係市町村がよく勉強致してある段階において百万円の投融資を将来フルに活用いたすと言うことなうば我々は納得いたすのですが、私は先程来町長の施政方針演説にもありましたし我々が解除せねばならぬのは例年の予算措置以外に新しく将来町づくりをする根本となる市街地開発をいかに行ふべきか、この財源措置をいかに行ふべきか、事業経営をどうすべきか、いろいろな問題については、日夜頭をいためてゐるだろうし結論を得ない問題下にあります。これは先程申し上げました様な市街開発公団の運用をフルに致しまして、この町が考へて居ります。百万円の財政投融資ですか、そういうふうな問題につぎまして我々が今後未解決であつた様なことを全面的に解決するだけの、実力をこめた公団であればいいのですが、そうでない場合には昨年あたりからの懸案であります。問題の当初予算組としては主

都圏開発事業の予算の面に表れました重要性というのは、ぜん／＼我々が考へられないうようなことを感じて居ります。これは考へ方でございますが、運営については昨年から都市計画課を設置いたし、又川窪助役が専任をいたされ、方々にいかれ権威ある資料を吸いいたされておる立場であります。又当初予算にあたりましては、理事者、共／＼、議会人としてこの問題を真剣に考へるべきであらうと思ひますので、只今申し上げました様な点につぎまして御説明いたすべきだと思います。

え、これの公団が出来て百万円を投融資する段階に、現実になりましたかうよいのですが、ならない場合には本年の当初予算に市街地開発として、どんな腹がまえをこめていたか、ということを御説明願ひます。

只今の田村議員の御質問についてあらましを簡単

に申し上げます

かねがね首都圏の構想につきましては新聞等に出ておるわけのでこの一端を申し上げたいと思ひます

実はこの当初予算に百万円の予算を計上をいたしておるのではありませんが昨年来私共考えまするに財団法人的なものを作りましてそれで発促したいということので当初予算にえつた訳であります。たま／＼この公社をつくるべく私共は関係方面に對しまして合議を致しておるのですがこれはまだ発促はしておりませんが新聞に出て居りますので東京都の新都市建設公社というのが新たに出来るということが発表されて居ります。この問題でございしますがこれは十三日の都議会にかゝるのであるがその前に新聞報道等をしては困ると思いますのでその内容等については省かせていた、きたいと思ひます。何れにしましては新聞にでた通りでございまして 今年度東京

都におきましては一千万円を計上致して居ります

六ヶ町村におきましてこれを用發して共／＼ゆこうと言う

のが公社の建前でありまして参加すべきものは、八王子町田市福生町羽村町青梅市日野町と言うわけでこれが首都圏で市街地開発地と指定されるべき所。又した所と言う所が区域になるのですが、こゝうゆうえのが出来た暁には福生町で建て

(とするとこゝの町自治体の名称であります)

まする所の今 行わん昨日は首都圏整備部長とえお話し

たのですが結論と致しましては両方が両立いたしますとお互に競う様なことがあつてはならんかなるべくそれは統一して

いこつではないかと言うことの話もあるのですが何れにしましては

東京都の方が確實に十三日に出来ると思ひますが私共の考へ

て居ります所の首都圏に對します所の開発地域の開発をえつてゆきたいとかように存じておる次第でございします。

何れこの問題につきましては、色々な関係がありまして、これを

ここでもう少し東京都の公団の話を上上げたいのですが、報道陣の関
係もありまして十三日まで内容については触れないでほしいと言
話がありますので、それまでさしひかえさせていただきます。

以上本堂に要領を得なかつたと思いますが、今日そう言う気運
で望んでいくというところで、御説明を願います。

一十番(石川信義) 三十六年度の予算編成にあたりまして町長より歳
入歳出の点につきましてわかりやすく御説明があつたのですが、
特に町長の考之方と致しまして我々是非そういう考之方で
あつてほしいというように聞かれた点は出来るだけ都と国の補助
対象になる事業を速に解決して行きたいと言うような、よい考
えだと思ひます。

特にオ三小学校の問題でございしますがこの点につきましては先般
も厚生、統務、両委員会に於て学校側から出されました請
願に基きまして慎重に審議したのですが、あの問題等から

考之まして、ここでオ三小学校の全体計画というものが数年
前から各歴代の町長からながれておるわけで、当然三十九年
度の予算にえろべきであるのですが、我々町長の考之方
の都と国の金を有効適切に生かしていきたいというよう
な方針にえとづきまして、本三十六年度の当初予算につぎ
ましては、目をつむつた訳ですが是非ともオ三小学校の件に
つきましては、先程町長が申された追加更正予算によつて
やるということでありますが、勿論三十六年度のうちに追加更正
をやるということにつきましての重要な内容と致しましては
先ずこれらの追加更正予算をなさなければならぬと思
ひます。

これにつきましては当然教育長といたしましては、理事者
側、担当課長と致しましては、どういふような形で、東京
都、国から補助金が生みだされるかの概要は本席上で当

然申上げなければならぬと思つたので、この一策につきま
して教育長並に課長よりいつごろの時期に都国ハウの
補助金の目鼻がつきまして、これが追加更生予算となつて
工事にかゝれるか、明確な御答弁をお願ひ致します。

一町長(瀬古清蔵) 石川議員の御質問にお答へ致します。

先程来る申上げてきた通り新年度におきまして一番先に
一日も早くと言ふ言葉を申上げてあるので、その時期は色々な
角度からチャンスと言ふものもあるし又今後の運動のやり方
等があります。気持ちに於ては一日も早く、実現したいという
気持ちがあります。一番先に手を打ちまして、これが補助金
並に起債の獲得につとめたいと思ひます。

色々なケースを考えますとはつきりとした時期ということに
対しては、ちよつと申上げかねるのでありますが、出来るだけ
努力を致しまして、早い期間に整備をいたしたい、こういう面で

御諒承を願ひたいと思ひます。

一十番(石川信義) 私の質問の要旨はオミ小中学校の全体設計の中にとり
残されました工事などの位の補助金がつたづける考えでお願い
するのかと言ふことで、その点、もう一度金額的に概算で
よろしいから御説明をお願いします。

一町長(瀬古清蔵) 道路側の建物はすでに取りこわさなければなら
ないと考えているのですが、結局今職員室のある向う側の
古い校舎であります。色々な面で、どの程度の補助が受け
られるかと言ふことは今後の努力にもあるのですが、何れと
政治的な折衝で例えばこゝでやっている中学校の面も交渉
過程ではおそろく百五十万円までは起債がえらうえないうたろ
うと、あきらめておつたわけですが、その後都の好意的
な措置と言ふ面でも四百万円まで起債をえらうて、出来る
と言ふことになつたのですが、おそろく総経費は少く